

Planex COMM.

CS-BA01

ユーザーズマニュアル

# 目次

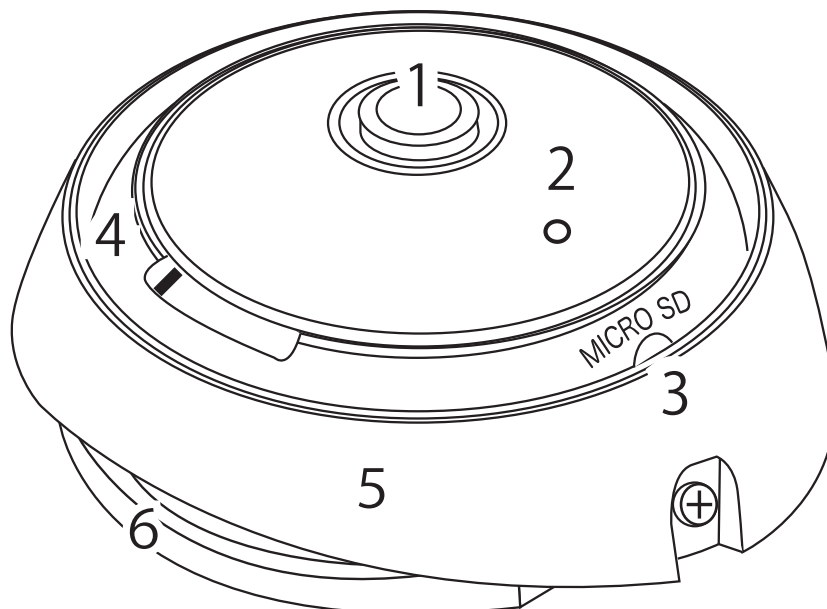
<b>1 本製品の特徴</b>	
1 本製品の特徴	1
<b>2 各部の名称とはたらき</b>	
2 各部の名称とはたらき	2
<b>3 インストール</b>	
3.1 接続	3
3.2 カメラ本体とカメラベースを分離する	4
<b>4 メニュー操作</b>	
4 DVDメニューの構造	5
4.1 メインメニュー	6
4.2 ビデオタイプ	8
4.3 ビデオ設定	9
4.4 システム	12
4.4.1 システムファームウェアの更新	13
<b>5 Webブラウザの使用</b>	
5.1 カメラに接続する	14
5.2 カメラから参照する	14
<b>6 仕様</b>	
6 仕様	15

---

# 1. 本製品の特徴

- フルHD画質による詳細な映像  
高解像度のメガピクセルセンサーによる遅延のないフルHD解像度(1920x1080)の映像を提供します。
- 昼夜の監視  
夜間には赤外線LEDで、鮮明な映像を撮影し、信頼できる24時間監視ソリューションを提供します。
- 既存のHD-TVI DVRシステムに対応  
標準解像度のアナログシステムを、同軸ケーブルを使ってHD-TVI準拠の製品に置き換えるだけで、ケーブルを追加せずにシステムをフルHDアナログシステムへアップグレードできます。
- 360°全方位映像とさまざまな表示モード。
- 費用対効果の高いソリューション  
一度に見える範囲が広いので、4台の720Pカメラを使うより費用対効果が優れています。
- OSDメニュー(オンスクリーンディスプレイメニュー)  
簡単に調整できる機能ケーブル(インラインジョイスティック)がついています。

## 2.各部の名称とはたらき



1. カメラレンズ

2. 光センサー

検出した光量に応じて赤外線LEDを調整します。

3. MicroSDカードスロット

システムファームウェアをアップデートする際に、MicroSDカードを挿入します。

4. 電源LEDランプ

5. カメラベース

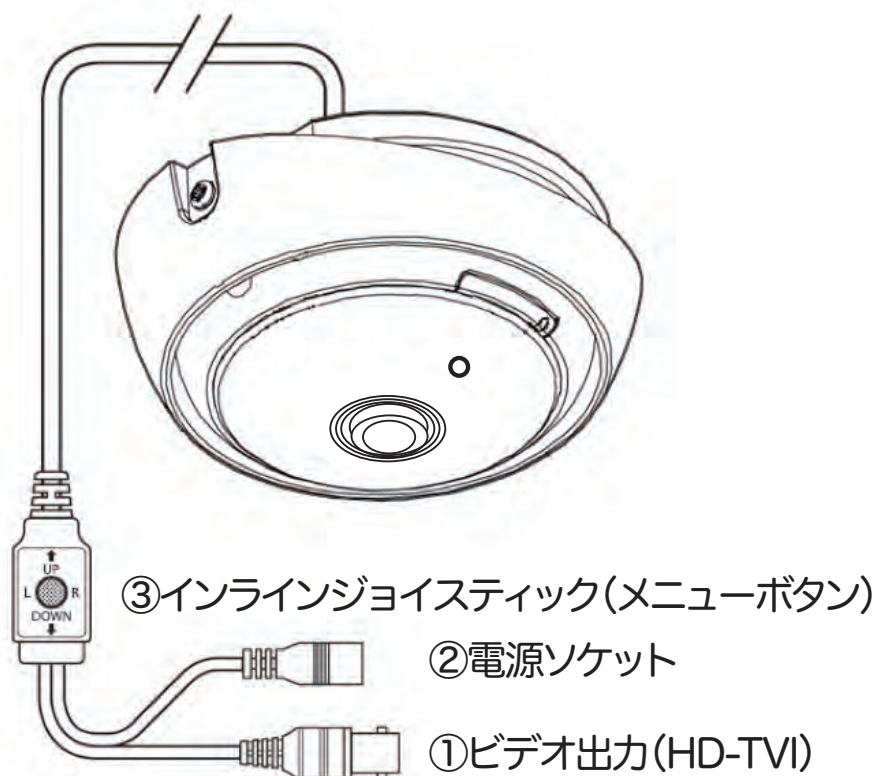
6. 取付プレート

## 3. インストール

システムをセットアップするときは、以下の手順に従ってください。

### 3.1 接続

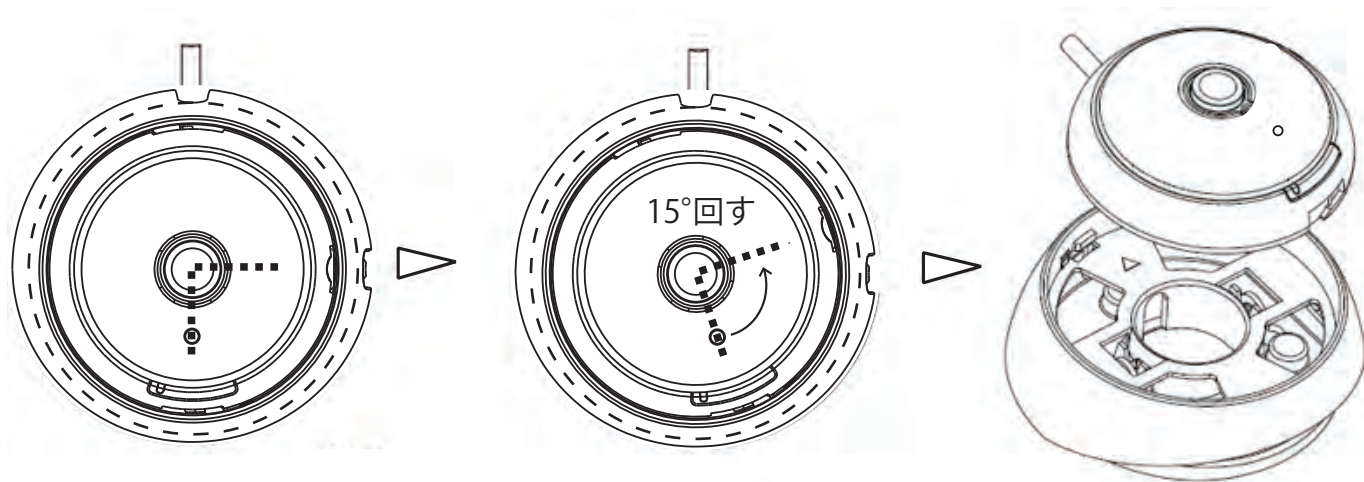
1. カメラのビデオ出力(①)をBNCコネクタを介してDVRまたはモニターテレビに接続します。
2. 電源ソケット(②)にACアダプタ(12VDC電源)をつなぎます。
3. インラインジョイスティック(③)を押すと、カメラのOSDメニューが表示されます。



### 3.2 カメラ本体とカメラベースを分離する

カメラ本体とカメラベースを分離する場合は、以下の手順をおこないます。

1. カメラ本体を反時計回りに15°回転させます。
2. カメラ本体をカメラベースから取り外します。



## 4.メニュー操作

カメラの操作方法と管理方法についての説明になります。  
 DVRを使用して操作する場合には、DVRの違いによって、操作インターフェースが異なる場合があります。実際の操作インターフェースを参照してください。

### OSDメニューの構造

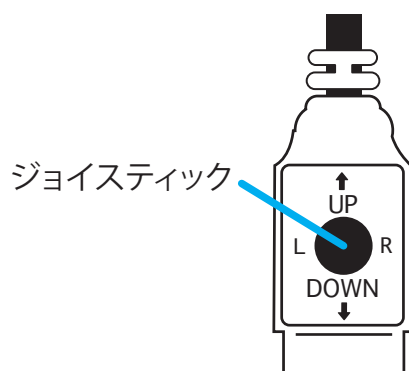


## 4. 1 メインメニュー

カメラのOSDメニューに入るには2つの方法があります。

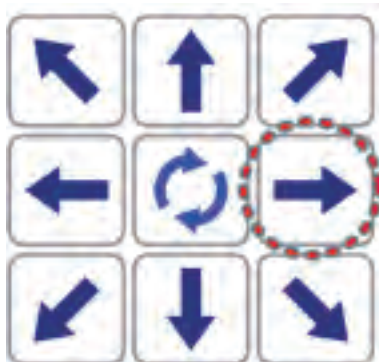
### カメラのインラインジョイスティック

- 1.カメラのジョイスティックを押してOSDメニューを表示します。
- 2.右方向を押してOSDメニューに入ります。ジョイスティックで方向ボタンを押してメニューを選択し、パラメーターを変更します。
- 3.選択を確定するには、もう一度ジョイスティックを押してください。



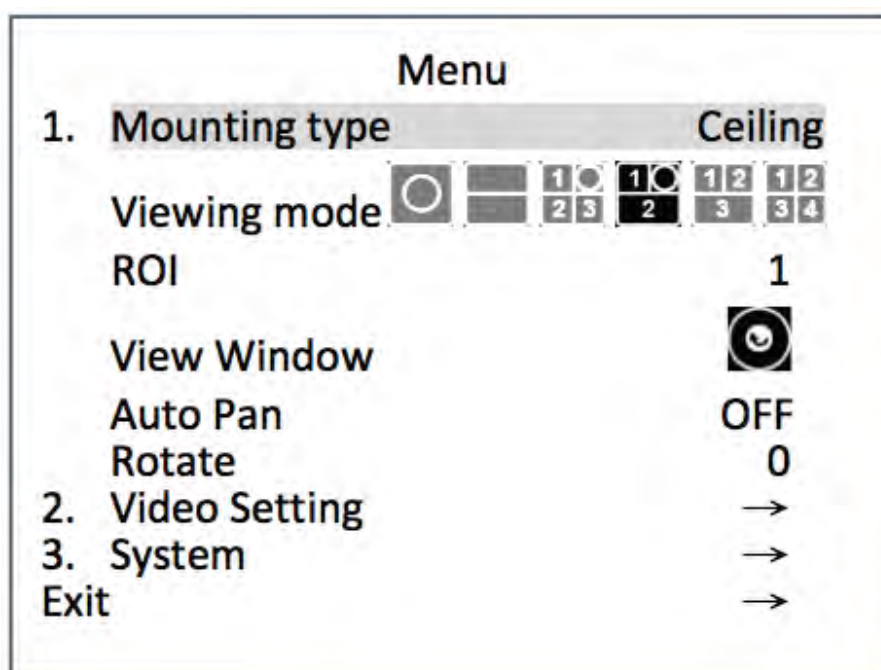
### DVRでの同軸制御

- 1.本製品は、同軸による遠隔操作に対応しています。これにより、変更内容の影響を画面上で即座に確認することができます。
- 2.DVR PTZコントロールパネルからOSDメニューにアクセスします。
3. ➡ (右方向) ボタンを押してOSDメニューに入ります。方向ボタンを押してメニューを選択し、パラメータを変更します。
- 4.選択を確定するには、もう一度 ➡ (右方向) ボタンを押してください。



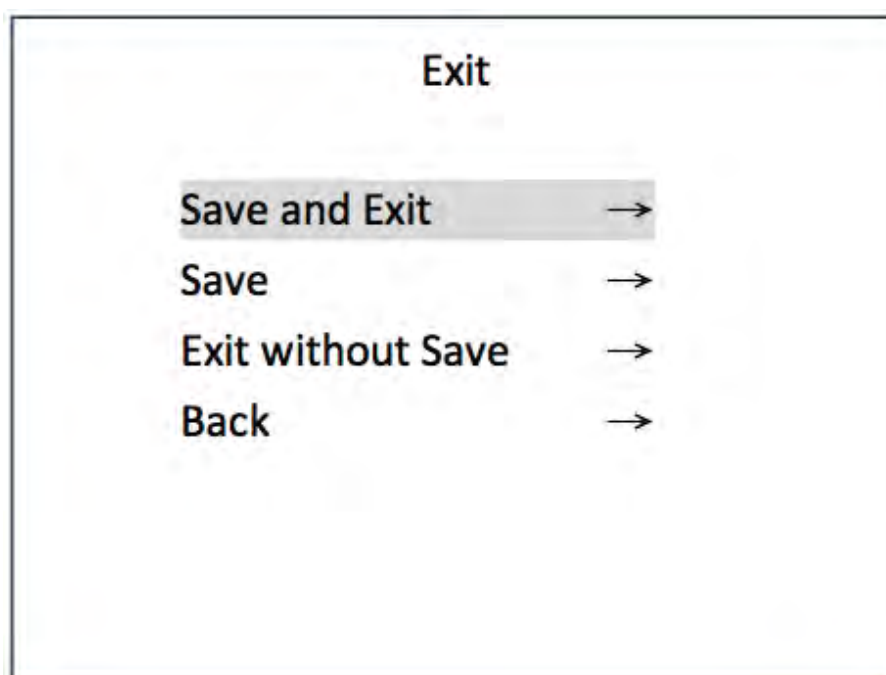


## カメラのOSDメインメニュー



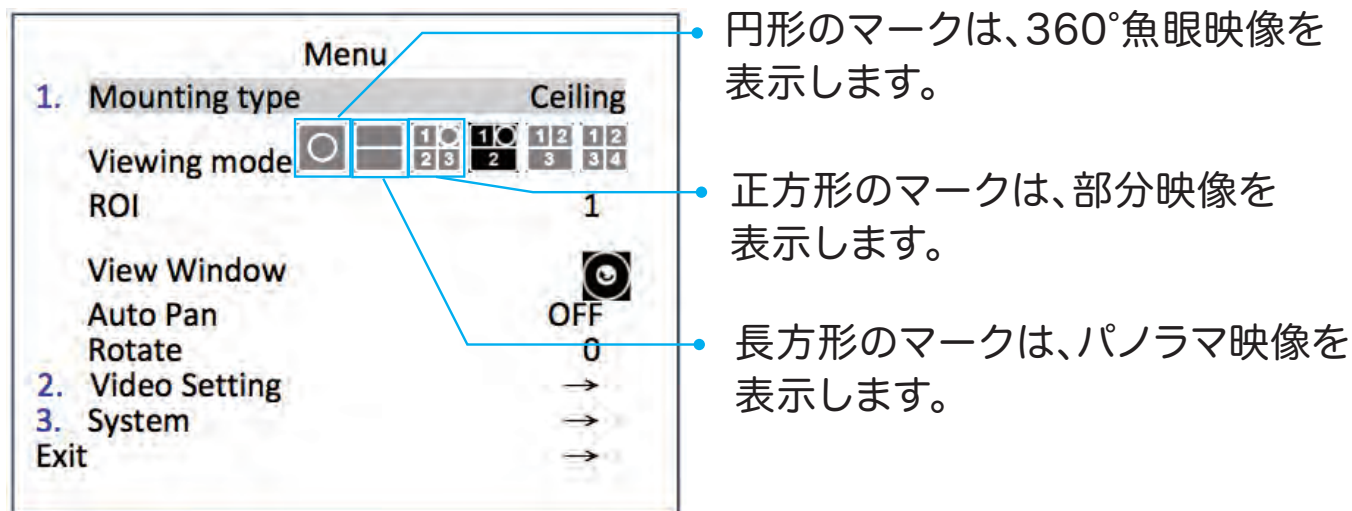
### 終了メニュー

パラメータを変更した後は、[Exit]を選択してください。終了メニューに入ります。  
[Save and Exit]または[Save]を選択して設定を変更します。すべての変更は保存後に有効になります。



## 4.2 ビデオタイプ

ビデオタイプは、カメラを取り付ける位置に合わせて Mounting type の Wall (壁面) と Ceiling (天井) から選択します。





### 1. Viewing mode:

カメラ画面の表示形式を切り替えます。

### 2. ROI:

設定を変更する画面を1～3または4の範囲で選択します。

### 3. View Window:

「ROI」で設定した画面に表示する映像を、境界より外側 (  ) または内側 (  ) から選択します。

### 4. Auto Pan:

ROI領域の両端間を、自動的に左右(パン)へ移動して表示します。

### 5. Speed:

オートパン機能の移動速度を選択します。数値が大きいほど、移動速度が速くなります。

### 6. Rotate:

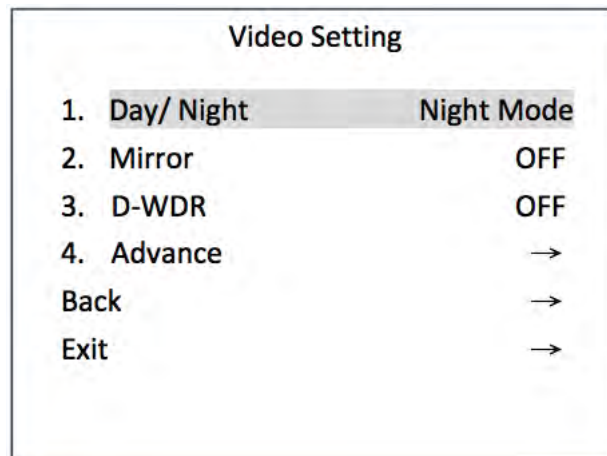
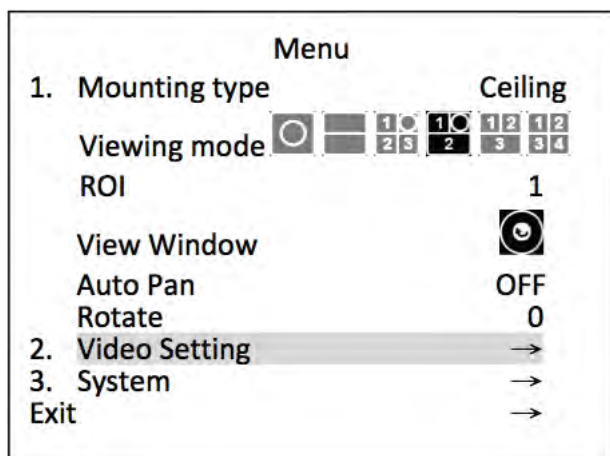
ROI領域を回転させて、表示する方向を設定します。数値を大きくすると反時計回りに、小さくすると時計回りに回転します。

### 注意:

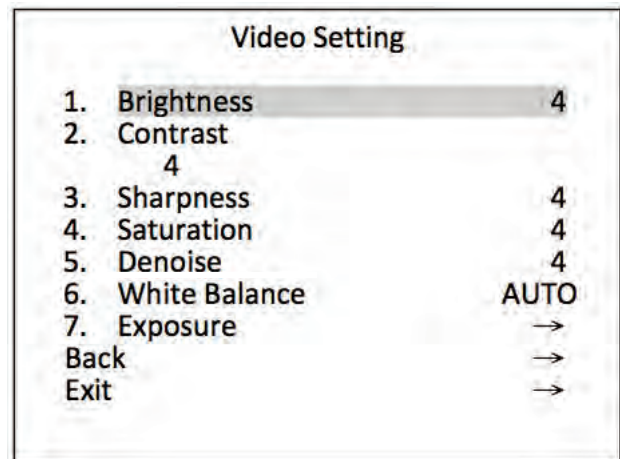
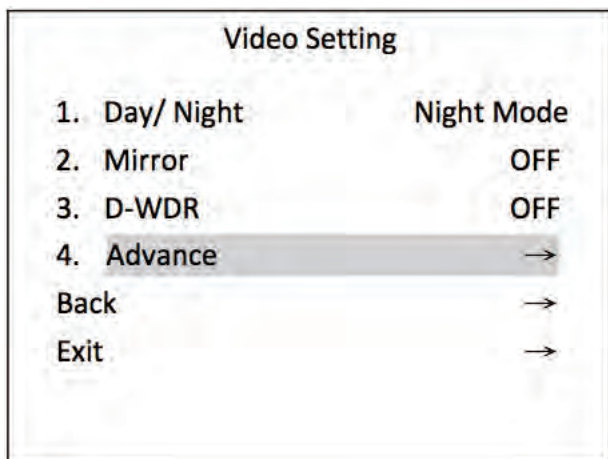
製品を壁面や天井に設置する場合は、装置をしっかりと固定してください。

## 4.3 ビデオ設定

ビデオの詳細設定をおこないます。



- Day/ Night: 自動、昼間、夜間の3つのパラメータから選択して設定します。
  - Automatic: 明るさの状況に応じて、白黒モード(夜間)とカラーモード(昼間)を自動的に切り替えます。デフォルト設定です。
  - Day mode: カラーモード(昼間)の状態です。
  - Night mode: 白黒モード(夜間)の状態です。赤外線カットフィルターを白黒モードに切り替えて、暗い場所でのレンズ感度を上げます。
- Mirror:
  - OFF: 反転機能のデフォルト設定はオフです。
  - H: 映像が水平方向に反転します。
  - V: 映像が垂直方向に反転します。
  - HV: 映像が水平方向と垂直方向に反転します。
- D-WDR: ワイドダイナミックレンジ(WDR)機能。  
逆光時など視界内に非常に明るい領域と非常に暗い領域がある場合に、画像全体の輝度レベルを調整して画像を鮮明に表示します。
- Advance: 高度なビデオ設定をおこないます。

**(1) Brightness:**

映像の明るさを調整します。数値が大きいほど映像は明るくなります。

**(2) Contrast:**

画像の明るい部分と暗い部分の明るさの差を調整します。数値が大きいほど明暗差が強くなります。

**(3) Sharpness:**

画像の輪郭を自動的に調整して鮮明な画像にする値を設定します。数値が大きいほど効果が強くなります。

**(4) Saturation:**

色の明るさを調整します。彩度の数値が大きいほど色が明るく濃くなります。

**(5) Denoise:**

信号からノイズを除去する機能です。数値が大きいほど、低照度環境でのノイズが少なくなります。

**(6) White Balance:**

環境に応じて自動的に色温度を調整する機能です。ホワイトバランスは不自然な色合いを取り除き、実際に白く見えるものを画像内でも白く表示します。  
[Auto]と [PushLock]から選択して設定します。

**Auto:**

屋外のようにさまざまな照明条件が存在する場合に使用します。

**PushLock:**

現在の画面のホワイトバランスを調整する場合は、プッシュロックを選択します。通常、一定の照明条件の場合に使用します。

**(7) Exposure:**

環境に応じて映像の明るさを一定に調整する機能です。Exposureサブメニューでモードを変更できます。

Exposure		
1.	Exposure Mode	Auto
2.	Max Gain	24dB
3.	Brightness Threshold	4
4.	High Light Compensation	OFF
	Back	→
	Exit	→

## I.Exposure Mode:

### Auto:

自動露出モードは、カメラがライブ映像の明るさを調整している間に、絞り、シャッター、およびゲインの優先順位を自動で設定します。

### Indoor:

屋内環境に最適な露出設定があらかじめ設定されています。

### Outdoor:

屋外のような強い日差しが入る環境に最適な露出設定があらかじめ設定されています。

## II.Max Gain:

ゲインの設定値は元の画像信号の増幅度をさします。

## III.Brightness Threshold:

露出の明るさの値を設定します。

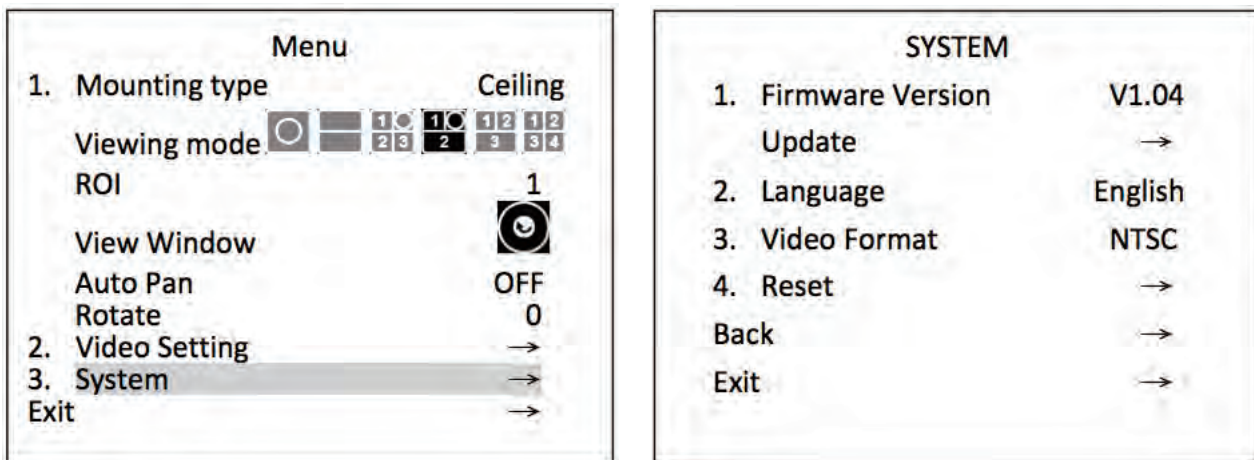
## IV.Highlight Compensation:

ハイライト補正は、ヘッドライトやスポットライトなどの強い光源による露出オーバーを軽減する機能です。デフォルト設定はオフです。



## 4.4 システム

デバイスに関するすべての情報を表示します。



### 1. Firmware Version:

ここにファームウェアのバージョンが表示されます。

Update:

アップデートの詳細は「4.4.1 システムファームウェア更新」を参照してください。

### 2. Language:

英語、簡体字中国語、繁体字中国語の言語から選択します。

### 3. Video Format:

NTSCまたはPALからビデオシステムを選択します。変更を有効にする際は、[YES]を選択して再起動を行います。

### 4. Reset:

工場出荷時の設定に戻すサブメニューに入ります。[YES]を選択して続行します。

## 4.4.1 システムファームウェアの更新

カメラのシステムファームウェアをアップデートする場合は、以下の手順に従って安全におこなってください。

注意:

以下の手順をおこなう前に、MicroSDカードが動作していること、システムファームウェアのファイルが損傷していないことを確認してください。

1. パソコンにMicroSDカードを挿入します。
2. 「UPDATE.BIN」ファイルをMicroSDカードの直下(ルートフォルダ)にコピーします。
3. カメラが動作している場合は、電源を切ってください。
4. 手順2.のMicroSDカードをカメラ本体に挿入して、カメラの電源を入れます。
5. OSDメニューに入り[3.System]を選択します。
6. 「Firmware Version」の[Update]を選択します。[Confirm]が表示されていることを確認し、選択してください。アップデートが開始されます。
7. アップデート処理が完了すると、電源LEDが赤く点灯します。カメラからMicroSDカードを取り出してください。
8. システムソフトウェアのバージョンを確認します(4.4 システムを参照)。

注意:

- パソコン上で手順1～2をおこなう必要があります。
- 手順2で正しい「UPDATE.BIN」ファイルを使用していることを確認してください。
- 手順6でアップデート処理中にカメラ本体の電源が切れた場合は、MicroSDカードを取り出し、カメラの電源を入れ直してカメラの動作を確認してください。  
正常に動作している場合は、手順3からやり直してください。動作に異常がみられる場合は、テクニカルサポートに連絡してください。
- 手順4の際、MicroSDカードが正しい位置に挿入されていることを確認してください。  
カメラを損傷する恐れがあります。
- カメラのアップデート処理を中断しないでください。故障する恐れがあります。
- 最新のシステムファームウェアは弊社ホームページを参照ください。

## 5. Webブラウザの使用

Microsoft Internet ExplorerなどのWebブラウザを使用してカメラにリモートアクセスする方法について説明します。

注意:

この接続方法を利用するには、DVRとPCが同じネットワーク上に接続が設定されている必要があります。

DVRの種類によっては、本機能を使用できないことがあります。

### 5.1 カメラに接続する

Webブラウザ(Microsoft Internet Explorerなど)を起動し、以下の手順に従ってDVRに接続します。

1. Webブラウザウィンドウの上部にあるURL入力ボックスをクリックします。
2. URLブロックにDVRのURL(アドレス)を入力し、Enterボタンを押してログインページに入ります。管理ユーザー名とパスワードをそれぞれ準備します。また、リモートアクセスのアクセス権を持つユーザー名とパスワードでログインすることもできます。
3. ユーザー名とパスワードを入力します。(ユーザー名とパスワードの両方が正しい必要があります。)
4. DVRのホームページを表示します。
5. 本製品を選択し、右ボタンを押してカメラOSDメニューを表示します。

### 5.2 カメラから画像を参照する

PCとDVRを正しく接続すると、DVRのライブ映像がホームページに表示されます。

WEBブラウザの操作は、DVRでの操作と同じです。



## 6.仕様

モデル	CS-BA01 アナログ 360°	
カメラ	レンズ	広角レンズ(固定) f: 1.34 mm, F: 2.0
	イメージセンサー	1/3 インチ CMOSセンサ 300万画素
	撮影距離	30cm ~ ∞
	最低被写体照度	赤外線LEDオフ時: 25 Lux 赤外線LEDオン時: 15 Lux (白黒 / 距離7m)
映像	解像度	1920x1280
	画角	360°
	フレームレート	25fps(PAL)/ 30fps(NTSC)
	信号方式	PAL / NTSC
	映像出力規格	HD-TVI
	視聴タイプ	天井: 1P/2P/103R/101R1P/2R1P 壁面: 10P/1P
	ビデオ画質設定	明るさ/コントラスト/鮮明さ/彩度/ノイズ除去/反転/ WDR / 露出/ホワイトバランス
インジケーター	ステータスLED	赤色点灯: 電源ON 赤色点滅: ファームウェアのアップグレード
Day & Night	赤外線LED	あり
	赤外線カットフィルター	あり
	光センサー	あり
	モード	自動 / 昼間 / 夜間
UTC	プロトコル	Pelco C プロトコル
一般	電源	12VDC, 1.5A (付属ACアダプタより給電)
	消費電力	最大5W
	動作時環境	温度 0°~40° 湿度 0~95%(結露なきこと)
	保管時環境	温度 -25°~75° 湿度 40~95%(結露なきこと)
	取得承認規格	VCCI (class A)、PSE(付属アダプタ)
	環境対応	RoHS
	同軸ケーブル	3C/5Cケーブル 電装距離: 最大300メートル(3C) 500メートル(5C)
	ファームウェア	MicroSDカード経由でのアップデート (システムファームアップのアップデートのみ)
	MicroSD/MicroSDHC カードスロット	対応容量: 2, 4, 8, 16, 32, 64GB 対応ファイルシステム: FAT32
	言語	英語、簡体字中国語、繁体字中国語
	寸法	約φ97×52mm(カメラベース、取付プレート含む)
	重量	189g(カメラベース、取付プレート、ケーブル含む)
	同梱物	CS-BA01 (本製品)、印刷物一式 (取付設置ガイド、保証書)、 固定用ネジ、アンカープラグ、設置用シール、 ACアダプタ(ケーブル長約1.5m)

設計および仕様は予告なしに変更されることがあります。